



平成23年2月14日

各位

会社名 ダイソー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員  
 佐藤 存  
 コード番号 4046(東証・大証各第1部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長  
 上出 修  
 (TEL. 06-6110-4560)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月14日に公表した連結業績予想、個別業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1.(1) 連結通期業績予想の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	77,000	4,100	4,300	2,100	19 37
今回修正予想(B)	80,000	4,400	4,600	2,400	22 14
増減額(B-A)	3,000	300	300	300	-
増減率(%)	3.9	7.3	7.0	14.3	-
(参考)前期実績 (平成22年3月期)	72,404	2,188	2,185	947	8 59

(2) 個別通期業績予想の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	3,100	3,300	1,600	14 76
今回修正予想(B)	52,000	3,350	3,600	1,750	16 14
増減額(B-A)	1,000	250	300	150	-
増減率(%)	2.0	8.1	9.1	9.4	-
(参考)前期実績 (平成22年3月期)	47,774	1,643	1,670	680	6 17

(3) 業績予想修正の理由

ア릴エーテル類、エピクロルヒドリンゴム、ダップ樹脂、医薬品原薬・中間体事業などの機能化学品がアジア・欧州向けを中心に順調に推移するとともに、エポキシ樹脂向けのエピクロルヒドリンなどの基礎化学品が好調に推移しており、当初予想を上回る見込みであることから、上記のとおり業績予想を修正いたします。なお、売上高及び経常利益につきましては、それぞれ過去最高額を更新する予定です。

2.(1) 配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	3 円 00 銭	6 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	-	4 円 00 銭 (普通配当 3 円 00 銭) (記念配当 1 円 00 銭)	7 円 00 銭 (普通配当 6 円 00 銭) (記念配当 1 円 00 銭)
当 期 実 績	3 円 00 銭	-	-
前 期 実 績 (平成 22 年 3 月期)	3 円 00 銭	3 円 00 銭	6 円 00 銭

(2) 配当予想修正の理由

当社グループは、株主の皆さまに対する利益配分を重要な責務と考えており、配当につきましては、各期の業績と今後の事業展開に備えるための内部留保を勘案し決定することを基本としております。また、安定性についても重要であると考えております。平成 22 年 10 月 26 日をもって創立 95 周年を迎えることができましたことと、今回業績予想を修正したことを勘案し、普通配当に加えて記念配当 1 円を実施するのに伴い、期末配当予想につきまして 1 株当たり 4 円（年間配当金 7 円）に修正いたします。

上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上